

研究協力のお願ひ

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における大腸内視鏡検査の精度管理についての検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年3月から2018年9月に当院で大腸内視鏡検査を行ったすべての患者さん

2. 研究目的・方法

大腸癌は現在日本人の死因の第2位で、特に女性での悪性腫瘍の中で第一位です。一方、大腸癌は早期発見・早期治療が出来ればおおくは根治可能な疾患です。その実情へ寄与するべく、我が国では自治体や職域検診にて大腸癌検診を行っており、わたしたちは内視鏡検査（一次検診、便潜血陽性者や有症状者に対する二次検診）を行っています。病変の見落としの少ない、精度が管理された、質の高い内視鏡検査を行うことが、我々に求められる責務であると考えています。そこで、当院での大腸内視鏡検査を受けられた患者さんを対象に、電子カルテから入力情報をもとに調査をおこない、質の高い大腸内視鏡検査を行うための要素について検討を行いたいと考えています。

研究期間

昭和大学江東豊洲病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2020年3月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：2014年3月から2018年9月に当院で大腸内視鏡検査を受けた患者さんで、電子カルテの入力情報から、検査受診の契機、検査施行医、検査時間、薬剤投与の内容と量、使用した内視鏡機器、発見された腫瘍の性質（サイズ、形態、個数、内視鏡所見、病理学的評価、など）、受診者の背景（病歴、症状、既往歴、家族歴、薬剤内服歴、身体所見、等）などについて調査します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承い

さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：上野 明子

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000